

実施計画事業名		観光振興事業		評価対象年度	平成 22 年度		
評価担当部署		建設産業部 観光交流課		課長(主幹)名	斉藤 正良		
総合計画体系	分野	5	産業振興				
	政策	4	地域資源の再発見・世界への発信				
	施策	1	観光を核とした産業振興を図ります				
	関連施策						
現状と課題	本市の観光は、平成14年度に観光客入込数のピークを迎えて以来、右肩下がりの状況が続いていることにより、本市経済は大きな影響を受けている。このような状況から脱却するため、本市の観光振興を図るべき基本的な方向性を示し、市民や商工業者、行政など地域が一体となり、観光客の満足度を高める観光地づくりを進めていく必要がある。						
目的	観光PRを行うとともに観光地としての魅力を高めることで本市の観光振興を図り、地域産業、経済の発展に資する						
5ヶ年展開の	平成21年度に「観光振興計画」を策定するとともに、この計画に基づいた様々な施策を年次的に展開していく。 ①観光ガイドブック、パンフレットの作成し、本市の観光PRに努める ②観光客のニーズを探り、観光に関する施策の展開を図る ③観光案内所を開設し、観光案内や宿泊案内、観光パンフレットの配布を行う ④北北海道市町村との連携を深め広域連携に根付いた外国人誘致活動を行う ⑤観光情報の発信、各種イベントの開催、観光客受入体制の整備						
成果指標	名称		単位		21年度	22年度	25年度
	観光客延べ宿泊者数		人	目標	↑	↑	↑
説明	本市に宿泊した人の延べ人数 ※H20値(参考) 395,400人			実績	378,700	370,800	
活動指標	名称		単位		21年度	22年度	25年度
	観光アンケート実施数		(延べ)地点	目標	21	21	21
	説明	観光客に対する聞き取り調査(アンケート)の実施箇所数(延べ)		実績	21	20	
	市ホームページ(観光情報)へのアクセス数		回	目標	50,000	52,000	58,000
	説明	アクセスログによる把握		実績	52,577	51,156	
	観光案内所利用者数		人	目標	14,000	14,000	15,000
	説明	市が設置する観光案内所の利用延べ人数		実績	14,234	13,986	
観光パンフレット発行数		部	目標	①160,000 ②100,000	①160,000 ②100,000	①160,000 ②100,000	
説明	市が発行した観光パンフレットの合計部数 ①…ガイドブック、②…パンフレット		実績	①160,000 ②100,000	①160,000 ②100,000		
事業費の実績		単位	21年度 (決算)	22年度 (評価年度決算見込)	23年度 (予算)	備考	
	直接事業費(A)	千円	63,219	67,311	46,526		
	国庫支出金	千円	0	0	0		
	道支出金	千円	0	0	0		
	起債	千円	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0		
	一般財源	千円	63,219	67,311	46,526		
	この事業にかかる職員数	人/年	2.50	1.65	1.65		
人件費(B)	千円	17,315	11,205	11,205			
計(A+B)	千円	80,534	78,516	57,731			
状況変化	実施計画当初(平成21年～)からの状況変化						

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	<p><b>b</b> a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある)</p> <p>&lt;cの場合は、なぜかを分析して記入する&gt;</p> <p>6月の結果が昨年を大きく下回っている。要因として5月に九州方面で発生した家畜伝染病により、利尻・礼文へのツアー催行が減少したことが大きいと考えられる。冬季観光客は2月の稚内～東京便が欠航が無かったことで増加傾向となったが、3月中旬以降は、東日本大震災の影響等からツアー催行の中止等の影響が見られた。</p>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	<p><b>a</b> a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要</p> <p>&lt;bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する&gt;</p>
各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか	<p><b>a</b> a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要</p> <p>&lt;bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する&gt;</p>
	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
コスト効率	<p><b>a</b> a 問題なし b 改善の余地がある</p> <p>&lt;bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する&gt;</p>
総合評価	<p><b>A</b> 概ね問題なし</p> <p>&lt;A～C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する&gt;</p> <p>震災の影響のため、観光行動の自粛が今後もひき続き予想される。観光客増加に難しい環境もあるが、堅実に取り組む必要がある。</p>

【2次評価】

成 果	<b>b</b>	細事業の構成	<b>a</b>	細事業の進め方	<b>a</b>	コスト効率	<b>a</b>
総合評価	<p><b>A</b> 概ね問題なし</p> <p>&lt;2次評価者の視点からコメントを記入する&gt;</p> <p>1次評価のとおり取り進めること。</p>						

【内部評価委員会】

意見	
----	--